学校番号	309

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	保育基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	家庭「保育基礎」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実際に幼児と触れ合う実践的な学習活動を通して、保育に関わる知識や技術を身につけます。

2　学習の到達目標

家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して保育を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を以下のように育成することを目指す。

(1) 保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。

(2) 子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に問題解決する力を養う。

(3) 子どもの健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	保育に関する基礎的・基本的な技術を総合的に身につけている。子どもの発達の特性，生活と保育に関する知識を総合的に身につけている。	子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ、その解決をめざして思考を深める、工夫し創造する能力を身につけている。	子どもの発達や保育への関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、子どもの健やかな発達や保育に寄与していこうとする実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	子どもの保育	・保育の意義 1保育とは 2保育の意義	保育が人間形成にどのようにかかわるか、保育の意義と重要性について考えることができる。	プリント 定期テスト	プリント 定期テスト	プリント
		・保育の方法 1保育者の役割とは 2一人ひとりに合わせた指導	保育者に求められる資質，それを身につける方法などを考えることができる。 発達時期に合わせた保育の工夫が必要であることを理解している。			
		・保育の環境 1．家庭での保育 2．幼児教育・保育の場 3．子どもが育つ環境の変化と課題	子どもを取り巻く環境が子どもの発達に大きく影響することを理解し、発達段階の課題に合わせた接し方・援助の仕方・適切な保育環境整備について考えることができる。			
	子どもの発達	・子どもの発達の特性 1．発達と保育 2．発達の共通性と個別性	乳幼児の身体的特徴・生理的特徴とその変化に関する知識を身につけている。			
		・子どものからだの発達 1．発育・発達の評価 2．身体的特徴 3．生理的特徴	誕生から幼児期までの子どもの身体発育，運動機能，認知機能などそれぞれの発達の特性について理解している。			
		・子どもの心の発達 1．社会・情緒的な発達 2．知的発達 3．言葉の発達	子どもの心の発達の特徴について理解しており、乳幼児期の愛着の発達が重要であり、人間関係を広げていく土台となることを理解している。			
	子どもの文化	・子どもの文化の意義と支える場	子どもの文化の意義を理解し、児童文化財や児童館などの子どもの文化を支える場が、子どもの健やかな発達に関わっていることを理解している。	プリント 定期テスト	プリント 定期テスト グループ発表	実習 実習レポート
		・子どもの遊びと表現活動 1．遊びと発達 2．遊びと表現活動	遊びを通じて子どもが豊かに発達することについて理解している。 子どもの発達や特性をふまえた上で、おもちゃ作りに取り組めており、表現活動に関連する技術を身につけている。			

	実習	・保育実習	保育実習において安全に配慮し、子どもと適切にかかわり観察することができており、その記録をまとめることができている。	プリント 定期テスト	プリント	実習 実習レポート
2学期	子どもの生活	・子どもの生活と養護 1. 生活と健康 2. 栄養と食事 3. 衣生活	子どもの生活に関心を持ち、主体的に理解しようとしている。 子どもの健康的な生活を支える保育の基礎的な技術を身につけている。	プリント 定期テスト	プリント 定期テスト	プリント
		・生活習慣の形成 1. 子どもの生活習慣 2. 基本的生活習慣 3. 社会的生活習慣	子どもが生活習慣を身につけるための援助の方法を考えることができる。			
		健康管理と事故防止 1. 子どもの健康管理 2. 事故の防止と応急措置	子どもの健康状態を見るときのポイントや病気の特徴，予防接種について理解している。 子どもに起こりやすい事故を予測し、その対策を考えることができる。			
3学期	子どもの福祉	子ども観 1. 子ども観の変遷 2. 権利の主体としての子どもへ	子ども観の変遷や、子どもの権利，尊重される主体であることを理解している。	プリント 定期テスト	プリント 定期テスト	プリント
		子どもの福祉 1. 児童福祉 2. 子どもを取り巻く課題 3. 子どもが育つ社会環境	児童福祉の基本的な考え方を理解し、子どもの幸福について考え、まとめることができる。			
		子育て支援 1. 子育て支援からパートナーシップへ 2. 社会的養護 3. 地域の子育て支援	児童虐待の現状と対策について自分の考えをまとめることができる。 子育ての現状をふまえ、これからの子育て支援を考えている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度